

プロトコール番号

食道癌 4週毎 フルオロウラシル+シスプラチン (FP)療法					催吐リスク 高度
投与プロトコール: 1クール28日間		投与量	投与日	投与時間	備考
輸液	シスプラチン投与前後に1500~2000mL程度の輸液を投与す	-	Day1~5		
①	シスプラチン 生食 500mL (シスプラチン容量分を抜く)	80mg/m ²	Day1	2時間	
②	フルオロウラシル 生食 1000mL	800mg/m ²	Day1~5	24時間持続	

プロトコール番号

食道癌 8週毎 フルオロウラシル+シスプラチン放射線併用 (FP+RT)療法					催吐リスク 高度
投与プロトコール: 1クール56日間		投与量	投与日	投与時間	備考
輸液	シスプラチン投与前後に1500~2000mL程度の輸液を投与す	-	Day1~5		放射線治療 5回/週、 6週間施行
①	シスプラチン 生食 500mL (シスプラチン容量分を抜く)	70mg/m ²	Day1、29	2時間	
②	フルオロウラシル 生食 1000mL	700mg/m ²	Day1~4 Day29~32	24時間持続	

プロトコール番号

食道癌 3週毎 ドセタキセル+フルオロウラシル+シスプラチン (DCF)療法					催吐リスク 高度
投与プロトコール: 1クール21日間		投与量	投与日	投与時間	備考
輸液	シスプラチン投与前後に1500~2000mL程度の輸液を投与す	-	Day1~5		
①	ドセタキセル 5%ブドウ糖液 250mL	70mg/m ²	Day1	1時間	
②	シスプラチン 生食 500mL (シスプラチン容量分を抜く)	70mg/m ²	Day1	2時間	
③	フルオロウラシル 生食 1000mL	700mg/m ²	Day1~5	24時間持続	

プロトコール番号

食道癌 3～4週ドセタキセル (DTX)療法					催吐リスク 軽度
投与プロトコール:1クール21～28日間		投与量	投与日	投与時間	備考
ルートキープ輸液	生食 250mL	-	Day1		
①	ドセタキセル	70mg/m2	Day1	1時間	
	5%ブドウ糖液 250mL				

プロトコール番号

食道癌 7週 パクリタキセル (PTX)療法					催吐リスク
投与プロトコール: 1クール49日間					軽度
		投与量	投与日	投与時間	備考
ルートキープ輸液	生食 250mL	-	Day1		
①	パクリタキセル	100mg/m ²	Day1、8、 15、22、29、	1時間	
	5%ブドウ糖液 250mL				

プロトコル番号

食道癌 2週毎 オキサリプラチン+レボホリナート+フルオロウラシル (mFOLFOX6)療法					催吐リスク 中等度	
投与プロトコル: 1クール14日間		投与量	投与日	投与時間	備考	
ルートキープ輸液	5%ブドウ糖液 250mL	-	Day1			
①	オキサリプラチン	85mg/m ²	Day1	2時間		
	5%ブドウ糖液 250mL					
②	レボホリナート	200mg/m ²	Day1	2時間		
	5%ブドウ糖液 250mL					
①・②は同時に投与						
③	フルオロウラシル	400mg/m ²	Day1	全開		
	5%ブドウ糖液 100mL					
④	フルオロウラシル	2400mg/m ²	Day1	46時間		
	ヘパリンNaロック 100単位/10mL					
	生食					

プロトコル番号

食道癌 2週毎 ニボルマブ (NIVO)療法					催吐リスク 最小度
投与プロトコル: 1クール14日間					備考
		投与量	投与日	投与時間	
ルートキープ輸液	生食 250mL	-	Day1		
①	ニボルマブ	240mg	Day1	30分	
	生食 100mL				